

研修会参加報告

会派名 れいわ新選組西尾

1. 研修の概要

- (1)目的 第50回地方×国政策研究会
- (2)日時 2026.1.29(木) 10時～15時50分
- (3)場所 ZOOM
- (4)参加者 山市志保 (ZOOMにて研修)

2. 研修内容

地方財政対策について 井奥まさき氏・総務省職員・財務省職員・内閣府職員

ウォーターPPPなど上下水道企業会計の課題 全日本水道労働組合の副中央執行委員長

辻谷 貴文氏

3. 質疑応答

4. 所感等

国の一般会計から地方財政を見てみると、地方の財政運営は国の政策や財政状況と密接に結びついており、地方は決して無関係ではいられないことがわかる。国が進めたい方向性が一定あるなかで、地方自治体としては、住民の命や生活を守るために何を優先し、どう対応していくべきかを主体的に考える必要があると感じた。

PPPについては、決して「魔法の杖」ではなく、民間委託には必ず利益が発生するため、結果として人的コスト削減に偏りやすい構造がある。必要なサービスは必要なコストを伴うものであり、行政として適切なチェック体制を維持することが不可欠であると再認識した。

項目	支出金額	備考
講習代	4,000円	
合計	4,000円	